

# 精愛園だより

三木精愛園・三木精愛園保護者会

兵庫県三木市緑が丘町本町2丁目3番地

TEL 0794-85-8791 / FAX 0794-85-5420

E-mail seiaien@helen.ocn.ne.jp

ホームページ <https://www.hwc.or.jp/seiaien>

カレーハウス moimoi

TEL 0794-84-1014



2021/10/1



2021/08/17

## みんな愛されたいと 思っています

ご挨拶



次長兼支援課長 奥山 穰

三木精愛園は昭和56年に開設して以来、40年目を迎えています。昭和・平成・令和の時代を経て今日に至るのですが、その間には、定員の変更・新たな事業の開始・役割を終えた事業の廃止等、その時代のニーズに応じた施設であるように努めてきました。

現在準備を進めているのはグループホームの建設です。当園のグループホームは平成17年に第1号がスタートし、その後徐々に数を増やしてきました。どのホームも一軒家を借りて運営していますが、近年は建物の老朽化が目立っておりご利用者が住み続けることが難しくなってきました。そこで、精愛園に隣接する場所に新たなグループホームを建設し、一部のご利用者には住み替えをしていただく予定です。精愛園は閑静な住宅街に立地していますので、新たなグループホームにおいても落ち着いた地域生活が続けられると考えています。

新型コロナウイルスへの対応では、ご利用者・ご家族・関係の皆様にご多大なご協力をいただいております。外出や面会の自粛要請や行事の縮小によりまして、これまでは当たり前前に出来ていたことが同じようには出来なくなり、心苦しく思っています。お蔭様をもちまして、今のところご利用者や職員に発症者はおおりません。早くワクチンや治療薬が普及し、また元の暮らしが戻ることを願っています。それまで、もうしばらくのご協力をお願いいたします。

# 三木精愛園の 主な取り組み

## 1 地域の元気を支える取組の展開

「カレールーム moinoi」と地域交流室を広く地域住民に開放し、地域の各種団体と連携しながら、利用者や地域住民の「たまる場」を提供していきます。

- ・ 絵画等のギャラリー展示
- ・ 地域住民の交流や会合の場としての地域交流室の提供

## 2 多様なサービスの充実と展開

利用者の高齢・重度化が進む中、ひとり一人に合ったケアが求められています。安全な移乗サービスが受けられ、職員の負担が少ない福祉機器を有効に活用していくために、ノーリフトディングケアを推進していきます。

### (1) ノーリフトディングケアの実践と定着

先進施設での現場実習、おむつ講習会、外部研修への参加を推進し、利用者にとって負担のない移乗動作法を習得すると共に職員の腰痛予防に努めます。

- ・ ノーリフトディングケア研修
- ・ 「なちゅは兵庫（リハケア 東播磨）」研修

### (2) 口腔ケアの充実

歯科衛生士と委託契約を結び、利用者に対するブラッシングと支援員への助言と指導を行い、誤嚥性肺炎予防等の口腔ケアのスキル向上を目指します。

## 3 堅実な運営の継続

業務の効率化をすすめて職員の仕事量削減を行います。人材育成基本方針を基に、職員一人ひとりが働きがいを感じ専門性や資質の向上を目指せるよう、介護福祉士実務者研修、強度行

動障害（行動援護）研修への参加にも注力します。

### (1) グループホームの創設

グループホームの老朽化対策として、本体施設に隣接する場所に7名の新たなグループホームを創設します。

### (2) 経営基盤の安定・強化

利用率98%以上の維持及び日中活動の利用促進を図り、経営基盤の安定・強化につなげ、収支バランスを見極めた施設運営に努めます。

- ・ 転倒予防のためのリハビリテーションへの取り組み
- ・ 強度行動障害を有する利用者への支援の質の向上
- ・ 空床を利用した、短期入所の緊急時の受入
- ・ 生活介護事業（通所部）プログラムの充実



支出の部	
勘定科目	決算額
人件費支出	417,320,214
事業費支出	68,573,493
事務費支出	53,149,227
就労支援事業支出	3,714,679
その他の支出	435,440
事業活動支出計(4)	543,193,053
固定資産取得支出	4,151,896
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,011,120
施設整備等支出計(5)	5,163,016
積立資産支出	30,986,000
拠点区分間繰入金支出	54,334,000
その他の活動支出計(6)	85,320,000
支出合計(4)+(5)+(6)	633,676,069

前期末支払資金残高	9,989,724
当期末支払資金残高	18,285,857

収入の部	
勘定科目	決算額
障害福祉サービス等事業収入	560,117,394
受託事業収入	32,796,349
経常経費補助金収入	7,314,492
過年度収入	29,158
その他の収入	1,556,689
就労支援事業収入	3,722,120
事業活動収入計(1)	605,536,202
施設整備等補助金収入	696,000
固定資産売却収入	200,000
施設整備等収入計(2)	896,000
積立資金取崩収入	34,715,000
拠点区分間繰入金収入	825,000
その他の活動収入計(3)	35,540,000
収入合計(1)+(2)+(3)	641,972,202

令和2年度

# 決算報告

## 施設入所（生活介護）

三木精愛園では、日常生活が一人では困難な方に対して、食事、入浴、排せつのお手伝いや工場の受注に対しての生産活動、展示会の出展を目指した創作活動、理学療法士によるリハビリ指導等を実施しています。従来行っていた音楽療法、バランスボール、外出支援等は、残念ながら新型コロナウイルス感染拡大予防対策として自粛が求められました。しかし、制限がかかる中でも、季節感を織り込んだお花見会、スイカ割り、クリスマス会、豆まき等地域利用者も交えて、小規模ながら楽しんでいただけるプログラムを企画実行しています。



## 短期入所・日中一時

短期入所事業（宿泊定員4名）

家庭での生活が一時的に困難となった障がいのある人（障害児を含む）に対して心身の状況に応じ、自立支援と日常生活の充実に資するよう、食事・入浴・余暇活動などの日常生活支援や健康管理、相談および援助を行います。最近では、日中活動とあわせてご利用いただいている方も増えていきます。

日中一時支援事業（障害児も利用できます）

家庭での生活が一時的に困難となった障がいのある人（障害児を含む）に対し、日帰りで施設サービスを提供し、日常生活支援等を行うことにより、ご本人の気分転換やご家族の一時的な休息の場としてご利用いただいています。

コロナ禍ではありますが、できる限り営業できるように、感染予防にとつとめて参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



## 通所（生活介護）



通所では、地域で生活されている方、園で入所されている方が、日中一緒に作業や余暇活動などに取り組まれています。

委託作業や創作活動などに分かれ、利用者が『やりがい』を感じとってもらえるよう、『楽しみながら活動する』をテーマとして活動していただいています。

感染症対策に努めながら余暇活動では利用者の要望に応じ、スポーツレクリエーションや食事会・季節行事も行っています。前年度より新型コロナウイルス感染症の予防対策で行事等に制限がかかる中、利用者の個々人の想いをくみ取り、コミュニケーションを図りながら潤いがあり楽しめる空間作りに努めています。

## 相談支援

三木精愛園相談支援事業所は、平成24年12月に相談員1名の事業所として開業しました。開業当初は、仕事の進め方も良く分からず右往左往していたように思います。

まずは、相談支援とは、話をお聞きするということが最初の1歩だと思い、障がいをもつ方やそのご家族の困りごとをお聞きし、力不足ながら、寄り添いながら課題解決に取り組む努力をしてきたつもりです。（まだまだ力不足は続いています…）

しかし、今は、新型コロナウイルス感染症の拡大で、以前のようにお会いしてお話をすることが難しい時間が続いています。今だからこそ、話を聞いてもらいたいという思いの方もおられると思います。自分の役割とは何ぞやと改めて振り返る時間をもらっているように思います。やれる事をコツコツと頑張っていくながら、もう一度、相談支援の在り方を見つめ直したいと思えます。



## グループホーム



グループホームの開設から15年以上が経過し、建物の老朽化や利用者の加齢に伴う状態の変化、世話人の確保の難しさなど、課題が出てきています。3月にはそら豆の家を閉鎖し、4月からは5ホーム、定員20名で運営しています。

この一年は新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、地域行事への参加や外出活動がほとんどできず、利用者の皆様には我慢の時期となっています。幸いにも、ここまではコロナ感染症にかかる方はなく安定した生活ができていますが、早くコロナが終息し、以前のように地域の一員として、色々な行事等に参加できる日を皆さん待ち望んでおられます。

## 障害者就業・生活支援センター



「企業担当者の交流活動」

昨年度より新たに、企業担当者の交流活動に取り組んでいます。働く障害のある方の多様化や企業も障害者雇用にどう取り組めば良いか分からないといった相談が増えています。そこで雇用管理する担当や現場で共に働く方を対象とした交流会を実施しました。5社6名の参加があり、職場での関わり方、家族との関係、安全対策など日常の支援では聞くことができない意見を多く伺いました。また、どの企業も「これで良いのか」と思っておられ、他の企業の取組みを知りたいことが分かりました。

# 行事報告

三木精愛園では、利用者様が一年を通して楽しみを持って生活していただけるよう、季節ごとに行事を企画しています。昨年度は新型コロナウイルスの影響で、従来のイベントは感染症対策を行いながら小規模での実施となりました。今年度も対策を講じながら、出来る限り楽しみの機会を提供していきたいと思っております。

4月は、桜の木の下で恒例のお花見会を開催し、豪華弁当をいただきました。あいにく桜の花びらはほとんど散っていましたが、皆さんとても満足された様子でした。

7月は、七夕会を開催しました。利用者様・職員一人ひとりの願いを短冊に込めて笹につるし、飾りつけを行いました。当日は笹船流しを楽しみながら、アイスクリームをいただきました。



## 2021年度 年間行事計画



※ 新型コロナウイルス感染症にかかる自粛のため変更する場合があります。



# 新型コロナウイルス感染症予防対策について

「施設に持ち込まない」「家庭に持ち帰らない」ために、以下の取り組みをしています。

- 出勤前・出勤時の検温と手洗いの実施
- 各棟・各グループホームに空気清浄機の設置
- 朝会や会議で国や県の行動指針の説明・周知・啓発
- 外部研修や会議は Web で実施
- 保護者とのオンライン面会の実施
- クラスター発生時の対応マニュアルの作成と、シミュレーションの実施  
(防護服着脱訓練や、委託業者が食事提供できなくなった際の非常食提供訓練の実施)



## 令和3年度 園内研修計画

三木精愛園では研修委員会のメンバーが中心になり、現場にとって必要な研修を定期的に良いタイミングで行えるよう、年間の研修計画を立てて研修を行っています。

利用者の高齢化や障害の多様化、重度化に伴う支障力向上及び、防犯、感染症、虐待等の意識向上、利用者から求められていることは多くあります。現場の支援に活かせる有意義な時間になりたいと思っています。

1月	1月	(年数回実施) 8月	(年数回実施) 8月	(年数回実施) 6月	(年数回実施) 6月	(年数回実施) 5月	初回
触法研修	三木精愛園セミナー	おむつ研修	口腔ケア	個別支援計画勉強会	ノーリフティング研修	虐待防止研修	研修内容
園内講師	園内講師等	園内講師等	外部講師	園内講師	伝達研修等	外部講師 (オンライン)等	講師

# 人の動き

## 新規採用

植松 美羽 主事  
大古場 佳志子 支援員  
大出 雅俊 支援員  
中山 正美 支援員  
吉行 輝美 支援員  
他谷 由加 支援員  
山本 翔太 支援員  
茨木 翔太 支援員

## 転出者

小野 けあき 支援員(小野起生園)

## 退職者

三浦 将明 支援員  
森川 敏雄 支援員  
村川 慎治 支援員  
本郷 陽子 支援員  
米澤 次雄 宿直代行員  
佐々木 雅邦 支援員  
宮岡 禎博 支援員



露天風呂「観音の湯」で  
至福のひとときを

60歳以上の方で  
平日価格6,800円(税込)~

浜坂温泉保養荘  
〒669-6702 兵庫県美方郡新温泉町浜坂775  
TEL(0796)82-3645

moi moi  
CURRY HOUSE

カレーハウス moimoi  
〒673-0534 兵庫県三木市緑が丘町本町2丁目3  
TEL 0794-84-1014  
(カーナビ設定: 0794-85-8791)  
営業時間 8:00~16:30 (ラストオーダー 16:00)  
モーニングは8:00~11:00のご提供となります

大人気!  
カツカレーが定番メニューに  
仲間入りしました

カツカレー 単品 ¥700(税込)

## 苦情解決の窓口

### 編集後記

日本チームの活躍により大きく盛り上がった東京オリンピック・パラリンピック2020も終わり、ようやく朝夕に涼しさを感じられる季節になりました。

今回の精愛園だよりには、これからの活動内容や取り組みなどを掲載しています。

利用者の皆様の生活において、喜びや楽しさを感じられるような日常を提供できればと職員一同取り組んでいます。

新型コロナウイルス感染症による変化もありますが、関係者の皆様にご協力いただきながら取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

### 事業所の相談窓口

- ・苦情受付担当者 奥山 穰 篠塚 隆司
- ・苦情解決責任者 鰻目とし子
- ・ご利用時間 9:00~17:00 (土曜・日曜・祝日、年末年始を除く)
- ・電話番号 0794-85-8791
- ・FAX番号 0794-85-5420
- ・FAXの受付は24時間可能です。
- ・担当者が不在の場合は、事務所までお申し出ください。
- ・苦情受付箱を設置していますので、ご利用ください。

### 社会福祉事業団の相談窓口

- ・所在地 〒651-2134 神戸市西区曙町1070 兵庫県社会福祉事業団事務局
- ・ご利用時間 9:00~17:00 (土曜・日曜・祝日、年末年始を除く)
- ・電話番号 078-929-5655
- ・FAX番号 078-929-5688
- ・FAXの受付は24時間可能です。